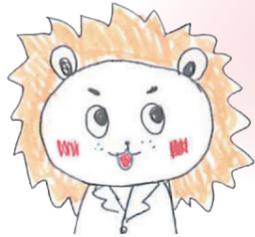




第4回目冬号のテーマ

乳がんと
乳がん検診について

~ Breast Cancer & Screening ~



乳がん検診を受けていますか？

日本では乳がんにかかる女性の数が年々増えてきています。女性がかかる、**がんの第1位です!!**

乳がんは、40代後半から50代前半にピークがあります。そして30代から50代は、子育て・働き盛りと家庭でも社会でも**重要な時期の女性が多い、がんと言えます。**

乳がんはなぜ増えてきているのでしょうか？

■女性のライフスタイルの変化

乳がんが増加している背景には、女性の社会進出による晩婚化、食生活の変化などライフスタイルの変化が理由にあげられています。皆さんは乳がんに影響がある女性ホルモンを知っていますか？

それは「エストロゲン」です。閉経後、エストロゲンは脂肪細胞で作られるので肥満の人は乳がんのリスクが高くなると言われています。



血縁者に乳がん患者さんがいるかたは、年に1回のがん検診をお勧めします。

★乳がんになりやすい人とは…

- 遺伝子 (血縁者に乳がんになった人がいる※)
- 肥満 喫煙 出産、授乳経験がない
- 初潮年齢が早い 閉経年齢が遅い

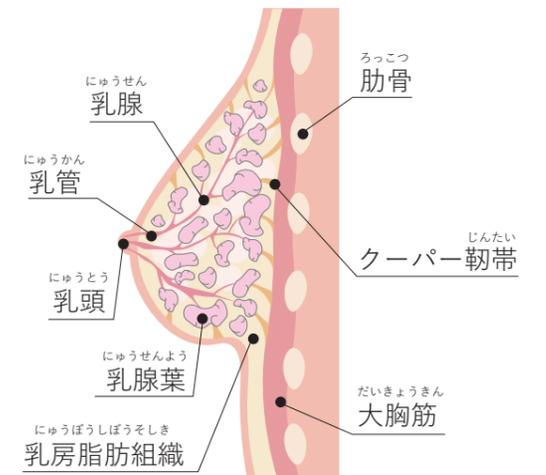


※家系内に乳がん患者さんが多くいるほど、また血縁関係が近いほど乳がん発生リスクは高まります。

乳がんってどんな病気？

乳がんは乳腺組織にできるがんであり、多くは乳管から発生します。

女性に多いがんですが、**男性も乳がんになる可能性があります。**乳がんは、乳房周囲のリンパ節や全身の臓器にも転移する可能性があります。



■非浸潤がんとは

乳管・乳腺葉の中にがん細胞がとどまっている段階のがんです。しこりが触れないことが多く、検診のマンモグラフィや超音波検査で発見されたり、乳頭(乳首)から血液が混ざった分泌物が出ることで気づかれるがんが多く含まれます。

■浸潤がんとは

乳管からがん細胞が広がった物を浸潤がんと呼びます。浸潤がんは複数の種類に分けられており、各々マンモグラフィや超音波検査での見え方やがんの性質が異なります。

『ブレスト・アウェアネス』

■ Breast (乳房) Awareness (意識)

自分の乳房の状態に日頃から関心を持ち、乳房を意識して生活することを『ブレスト・アウェアネス』と言い、これは乳がんの早期発見、診断、治療につながる女性にとって非常に重要な生活習慣です。以下の4つの項目を実践しましょう。

- 1 自分の乳房の状態を知るために、日頃から自分の乳房を見て、触って、感じる(乳房のセルフチェック)。
- 2 気をつけなければいけない乳房の変化を知る(しこりや血性の乳頭分泌)。
- 3 乳房の変化を自覚したら医療機関に行く。
- 4 40歳になったら、定期的に乳がん検診を受診する。

■ 日頃から自分の乳房に関心を...

入浴やシャワー、着替えの時などに気軽に自身の乳房の状態をセルフチェックしましょう。『ブレスト・アウェアネス』を心掛けることで、自分の乳房に対する関心や意識が高まり、変化があった場合にはすぐに医療機関を受診するなどの適切な行動をとることが習慣付くようになります。

また、乳房の変化を意識することで乳がん検診を定期的に受ける動機付けにもなります。しかし、セルフチェックさえしていれば検診を受けなくて良いものではありません。日頃から自分の乳房に関心を持ち、40歳以降では定期的な検診を受けることが重要です。特に乳がん検診で精密検査の必要がないと判定された場合でも、しこりや血性の乳頭分泌等の自覚症状がある場合には、放置せずに速やかに医療機関を受診することが重要です。

あなたとあなたの大切な人のために、日頃から乳房に関心を持ち、定期的な乳がん検診を受けて、乳がんの早期発見を心がけてください!

完全予約制

これら乳がん検診の検査は、当院の健康管理センターでも受診可能です。ご興味がある方は健康管理センターまでお問い合わせをお願いいたします。

健康管理センター 0467-44-1454 (月曜~金曜)
8:30~13:30

乳がん検診を受けて早期がんの発見に努めよう!!

乳がん検診ってどんな検査?



超音波検査

超音波検査では乳腺に手で触れにくい腫瘤を発見できます。検査の特徴として痛みを伴いませんが、微細な石灰化は発見しにくく逆に良性の腫瘤、嚢胞などが見つかることが多くなります。

若い女性は乳腺が多く、がんとの区別がしにくい事があるため有効ですが、マンモグラフィ検査の代わりにはなりませんので必要に応じてマンモグラフィ検査も併せて受けることをお勧めします。

マンモグラフィ

放射線の検査で、手で触れないような微細な石灰化の段階での腫瘍を早期発見することができます。

乳房を挟んで検査するので、痛みを感じる事があり、少ない量ですが被曝もあります。妊娠中(妊娠の可能性がある方を含む)、授乳中の方は超音波検査になります。

*当院でのマンモグラフィは女性放射線技師が対応します。



新しい乳がん健診

無痛MRI 乳がん健診(愛称:ドウイブス・サーチ)

■ 痛くない・見られない・はずかしくない

MRIを使用した画像検査になります。検査では乳房型にくりぬかれたベッドにうつ伏せになることで行います。乳房を挟まないで痛みが無いことが特徴です。

検査着を着たまま検査ができプライバシーが守られます。マンモグラフィ検査で乳房が白く映ってしまう(高濃度乳腺)方については、乳腺の濃度の影響を殆ど受けないので、そんな方でも問題無く受けることができます。



<https://www.dwibs-search.com/>
イラストはドウイブス・サーチより転用

